

2017年度琉球結び目セミナー

プログラム

期 日 2018年1月20日(土) ~ 1月21日(日)  
会 場 那 覇 市 伝 統 工 芸 館 会 議 室  
世話人 中村拓司(大阪電通大) 佐藤進(神戸大)

第1日 1月20日(土)

9:00 ~ 12:00

- 安原 晃 (津田塾大) 絡み目のバーンサイド群について  
小沢 誠 (駒澤大) The incompatibility of crossing number and  
bridge number for knot diagrams  
斎藤敏夫 (上越教育大) 四面体空間の組み合わせ的考察  
A. Tsvietkova (OIST, Rutgers大) The number of surfaces of fixed genus in an  
alternating link complement  
廣瀬 進 (東京理科大) 結び目の FPB 表示と Arf 不変量について

14:00 ~ 17:00

- 矢口義朗 (群馬工高専) 完全グラフの最小交点数について  
清水理佳 (群馬工高専) 結び目射影図の3辺形について  
平澤美可三 (名古屋工大) フィボナッチ分数の有理結び目列とアレクサンダー多項式の零点  
宮澤康行 (山口大) 多項式不変量に関する最近の個人的未解決問題から  
中西康剛 (神戸大) On knot adjacency

第2日 1月21日(日)

9:00 ~ 12:00

- 新國 亮 (東京女子大) 空間グラフの調整図式について  
井上 歩 (愛知教育大) スピログラフと結び目  
福田瑞季 (東北大) Branched twist spin の基本群とその表現について  
阿部翠空星 (神奈川工大) Quandle shadow cocycle invariants から導かれる  
Vassiliev invariants とは異なる有限型不変量  
井上和彦 (九州大) adequate diagram の性質について

14:00 ~ 17:00

- 辻 俊輔 (東京大) An analogy around the Goldman Lie algebra, the Kauffman  
bracket skein algebra and the HOMFLY-PT skein algebra  
山本亮介 (群馬大) 曲面の基本群の降中心列に関する近似と曲面上の閉曲線の単純性  
中村拓司 (大阪電通大) 溶接結び目をほどく  
田中 心 (東京学芸大) 曲面結び目の bridge trisection (1) : tri-plane 図式の紹介  
新庄玲子 (国士舘大) 曲面結び目の bridge trisection (2) : 具体例に関する考察  
佐藤 進 (神戸大) 2次元結び目の多重化について

\*すべての講演はホワイトボードでお願いします。

\*会場の住所是那覇市牧志3-2-10 てんぶす那覇2F, 電話番号は098-868-7866です。

\*このセミナーは平成29年度科学研究費補助金基盤研究(C)「局所変形と結び目の幾何・代数の研究」  
(研究代表者: 中村拓司 課題番号: 17K05265) および基盤研究(C)「1次元と2次元の結び目の類似性と相  
違に関する射影図の研究」(研究代表者: 佐藤進 課題番号: 16K05147)の支援を受けています。